



マスコット投票時の授業の際の教師用指導案

1. テーマ・授業名

オリンピック・パラリンピックの理念及びマスコットの役割

2. 授業の目標

- (1) オリンピック・パラリンピックの理念及び大会マスコットの役割について理解を深めることができるようにする。
- (2) クラスで一つのマスコットを選ぶ活動を通して、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会への参加意識を啓発するとともに、オリンピック・パラリンピックについての関心を一層高めることができるようにする。

3. モデル案

- パターン1： 45分授業 × 3時間（これまでオリンピック授業、パラリンピック授業を行っていない場合）
 パターン2： 45分授業 × 2時間（これまでの学習により、児童がオリンピックの理念、パラリンピックの理念をある程度理解している場合）
 パターン3： 45分授業 × 1時間（これまでの授業により、児童がオリンピックの理念、パラリンピックの理念を十分理解している場合）
 パターン4： 10分 × 5回（授業時間以外での短時間を利用して学習を行う場合）【新規追加】

4. 準備物

マスコットに関する参考資料（資料6）	<ul style="list-style-type: none"> ・マスコットの役割、過去大会のマスコット等について紹介。 ・授業の参照資料としてご活用ください。
<ul style="list-style-type: none"> ・マスコット候補の動画 ・動画を投影するためのPC等の映像機器 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスコットのイメージが児童にわかりやすく伝わるよう、12月7日頃、投票サイトにマスコット（3候補案）の動画を掲載予定。 ・授業では本動画をご活用ください。
オリンピック・パラリンピック教材 ※右は例示であり、教育委員会等が自ら教材を作成している場合は、それを使用することも可	<ul style="list-style-type: none"> ・「オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料」（印刷版・DVD）（スポーツ庁） ※全国の小・中・高等学校・特別支援学校に1セットずつ送付済。 ・国際パラリンピック委員会公認教材「I'mPOSSIBLE」（印刷版・DVD） ※全国の小学校に1セットずつ送付済。一部、下記URLからダウンロード可能。 https://tokyo2020.jp/jp/get-involved/education/teaching-material/iampossible/

パターン1：45分授業 × 3時間**【1時間目】**

本時目標：オリンピックの理念について理解を深めることができるようにする。

「オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料」（スポーツ庁発行）等を活用

【2時間目】

本時目標：パラリンピックの理念について理解を深めることができるようにする。

国際パラリンピック委員会公認教材「I'mPOSSIBLE」のうち、テーマ1「パラリンピックの価値」授業1「パラリンピックって何だろう？」を活用。指導案の詳細は、各小学校に配布済みの「I'mPOSSIBLE」教師用指導案を参照。

【3時間目】

本時目標：クラスで1つのマスコットを選ぶ活動を通して、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会への参加意識を啓発するとともに、オリンピック・パラリンピックについての関心を一層高めることができるようにする。

時間	児童の活動	指導上の留意点・配慮事項	参照資料
導入 (4分)	(1) 本時の学習の見通しをもつ。 ・いよいよ今日は審査するのだな。 (2) マスコットを決めるにあたってポイントとなることを整理する。 ・前時で話し合った四つの視点を思い出そう。	(1) 前時の復習を行うとともに、本時は、これまで学んだことを通して、クラスで一つのマスコット案に決めることであることを伝える。 (2) 多くの人に好まれるか、東京や日本らしさを感じるか、個性的でデザインが優れているか、オリンピック・パラリンピックの理念や価値が反映されているか、などについて確認する。	マスコット参考資料
展開 (37分)	【マスコット候補案紹介】 (5分) (3) マスコットの動画を視聴する。 ※マスコットのアニメーション ・これが最終選考に残ったマスコットか。 ・動画を観たら特徴などをメモしておく。 【ディスカッション】 (30分) (4) 4～6人でグループになり、ディスカッションし、意見をまとめてグループごとに発表する。 ・私は○番目のマスコットを選びたい。理由は○○だから。 ・私たちのグループとしては、このマスコットを推薦します。理由は、○	(3) それぞれのマスコット案について、動画を視聴しながら評価できるようにする。視聴する観点として、①オリンピック・パラリンピックの理念や価値が反映されているか、②東京や日本らしさを感じるか、③個性的でデザインが優れているか、④多くの人に好まれるか、などを提示する。 (4) マスコット案について、上記のポイントに沿って、グループごとにディスカッションを促す。その後、グループごとに発表し、それぞれの意見を共有できるようにする。	マスコット紹介 VTR ※投票サイトにアップ予定

	<p>○だからです。</p> <p>【選定】 (2分)</p> <p>(5) 各グループの発表を受けて、クラスとしてマスコットを一つ選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各グループの発表を聞いて、クラスとして一つに絞るのだな。 すぐに多数決で決めるより、意見を伝え合えたからよかったな。 	<p>(5) 最終的にクラスの意見を教師が調整し、まとめる。</p>	
<p>まとめ (4分)</p>	<p>【最終意見の確認】</p> <p>(6) クラスとしての最終意見を確認し、投票への期待を膨らませるとともに、3時間の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> マスコットの投票を通して、オリンピックやパラリンピックについてわかったことが増えたな。 2020年大会に関わっているという意識をもつことができたな。 	<p>(6) マスコットの選定に関わったことの感想を共有できるようにする。今後、全国の小学生がクラス単位で投票し、2月にマスコットが発表されること、マスコットを決めるという2020年大会をつくりあげるプロセスに自分たちが参加したことになること、これから2020年を迎えるまでに、オリンピック・パラリンピックについてさらに学ぶようにするとよいこと等を確認する。</p>	<p>なし</p>

【1時間目】

本時目標：オリンピック・パラリンピックの理念及び大会マスコットの役割について理解を深めることができるようにする。

時間	児童の活動	指導上の留意点・配慮事項	参照資料
導入 (3分)	<p>(1) オリンピック・パラリンピック及びマスコットについての学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> これは何のマスコットか？ (クイズ形式での発問等) <p>(2) マスコットの募集の経過と審査について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> マスコット案は全部で何点応募があったのだろうか？ 	<p>(1) 本時ではオリンピック・パラリンピック及びマスコットについて学ぶこと、次時ではクラスで一つのマスコット案に決めることであることを伝える。</p> <p>(2) 多くのマスコット案の応募があり、示されたマスコット案についてクラスの意見をまとめて審査に関わることを理解できるようにする。</p>	マスコット参考資料
展開 (38分)	<p>【オリンピックの理念】 (12分)</p> <p>(3) オリンピック大会とは何かを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> オリンピックとはどんな大会だろうか？ 2020年大会は、日本では何回目のオリンピックとなるのだろうか？ <p>(4) オリンピックの価値とは何かを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> オリンピックの価値とはどんなことだろうか？ <p>【パラリンピックの理念】 (12分)</p> <p>(5) パラリンピック大会とは何かを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> パラリンピックとはどんな大会だろうか？ 2020年大会は、日本では何回目のパラリンピックとなるだろうか？ <p>(6) パラリンピックの価値について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> パラリンピックの価値とはどんなこ 	<p>(3) オリンピックは、「スポーツを通して心と体をきたえ、世界中の人と交流して世界の平和に貢献しようという理念 (オリンピズム) のもとに行われる世界最大のスポーツの祭典であることを理解できるようにする。日本では、1964年に東京大会が行われたほか、1972年に札幌、1998年に長野で冬季大会が開催され、2020年の東京大会は、夏冬合わせて四回目の大会であることに気付くことができるようにする。</p> <p>(4) オリンピックの価値には、卓越、友情、敬意/尊重の三つがあり、オリンピックを通して学ぶことができることを伝える。</p> <p>(5) パラリンピックは、国際パラリンピック委員会が主催する世界最高峰の障害者の国際競技大会であり、オリンピックと同様、夏と冬の大会があること、東京でのパラリンピック競技大会の開催は二度目であることを学ぶ。</p> <p>(6) パラリンピックの価値である、勇気、強い意志、インスピレーション、公平について学ぶことで、共生社会を目指すパラリンピックの意義につ</p>	<p>【オリンピック】</p> <p>「スポーツ庁指導参考資料」 p20、24</p> <p>【パラリンピック】</p> <p>「I' mPOSSIBLE」から抜粋 テーマ1 パラリンピックの価値 授業1 「パラリンピックって何だろう？」及び教師用ハンドブック p11</p>

	<p>とだろうか？</p> <p>【マスコット】 (4分)</p> <p>(7) 資料を見て、過去大会のマスコットについての理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなマスコットがあるなあ。 <p>【ブレインストーミング】 (10分)</p> <p>(8) マスコットを審査するポイントについてグループでブレインストーミングする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見た目の可愛らしさも大切だが大会の理念が表れているかが重要だな。 	<p>いて理解するよう留意する。</p> <p>(7) 最近の各大会にはマスコットがいて、選手や観客を歓迎してきたことを理解できるようにする。</p> <p>(8) リオ大会のマスコットなどをもとに、マスコットには、選手や観客を歓迎するとともに、オリンピック・パラリンピックの理念、大会ビジョンや開催国の文化や特徴が含まれていることに気付くことができるようにする。</p>	<p>【マスコット】</p> <p>マスコット参考資料</p>
<p>まとめ</p> <p>(4分)</p>	<p>(9) マスコットを審査するポイントについて理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に四つの視点で審査するとよいのだな。 	<p>(9) ①オリンピック・パラリンピックの理念や価値が反映されているか、②東京や日本らしさを感じるか、③個性的でデザインが優れているか、④多くの人に好まれるか、などについて次時に審査することを確認する。</p>	<p>※審査基準</p>

【2時間目】

本時目標：クラスで1つのマスコットを選ぶ活動を通して、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会への参加意識を啓発するとともに、オリンピック・パラリンピックについての関心を一層高めることができるようにする。

時間	児童の活動	指導上の留意点・配慮事項	参照資料
<p>導入</p> <p>(4分)</p>	<p>(1) 本時の学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いよいよ今日は審査するのだな。 <p>(2) マスコットを決めるにあたってポイントとなることを整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時で話し合った四つの視点を思い出そう。 	<p>(1) 前時の復習を行うとともに、本時は、これまで学んだことを通して、クラスで一つのマスコット案に決めることであることを伝える。</p> <p>(2) 多くの人に好まれるか、東京や日本らしさを感じるか、個性的でデザインが優れているか、オリンピック・パラリンピックの理念や価値が反映されているか、などについて確認する。</p>	<p>マスコット参考資料</p>
<p>展開</p> <p>(37分)</p>	<p>【マスコット候補案紹介】 (5分)</p> <p>(3) マスコットの動画を視聴する。</p> <p>※マスコットのアニメーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これが最終選考に残ったマスコットか。 ・動画を観たら特徴などをメモしておこう。 <p>【ディスカッション】 (30分)</p> <p>(4) 4～6人でグループになり、ディ</p>	<p>(3) それぞれのマスコット案について、動画を視聴しながら評価できるようにする。視聴する観点として、①オリンピック・パラリンピックの理念や価値が反映されているか、②東京や日本らしさを感じるか、③個性的でデザインが優れているか、④多くの人に好まれるか、などを提示する。</p> <p>(4) マスコット案について、上記のポイントに沿っ</p>	<p>マスコット紹介 VTR</p> <p>※投票サイトにアップ予定</p>

	<p>スカッションし、意見をまとめてグループごとに発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私は○番目のマスコットを選びたい。理由は○○だから。 ・私たちのグループとしては、このマスコットを推薦します。理由は、○○だからです。 <p>【選定】 (2分)</p> <p>(5) 各グループの発表を受けて、クラスとしてマスコットを一つ選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループの発表を聞いて、クラスとして一つに絞るのだな。 ・すぐに多数決で決めるより、意見を伝え合えたからよかったな。 	<p>て、グループごとにディスカッションを促す。その後、グループごとに発表し、それぞれの意見を共有できるようにする。</p> <p>(5) 最終的にクラスの意見を教師が調整し、まとめる。</p>	
<p>まとめ (4分)</p>	<p>【最終意見の確認】</p> <p>(6) クラスとしての最終意見を確認し、投票への期待を膨らませるとともに、2時間の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスコットの投票を通して、オリンピックやパラリンピックについてわかったことが増えたな。 ・2020年大会に関わっているという意識をもつことができたな。 	<p>(6) マスコットの選定に関わったことの感想を共有できるようにする。今後、全国の小学生がクラス単位で投票し、2月にマスコットが発表されること、マスコットを決めるという2020年大会をつくりあげるプロセスに自分たちが参加したことになること、これから2020年を迎えるまでに、オリンピック・パラリンピックについてさらに学ぶようにするとよいこと等を確認する。</p>	<p>なし</p>

パターン3 : 45分授業 × 1時間

本時目標 :

- オリンピック・パラリンピックの理念及び大会マスコットの役割について理解を深めることができるようにする。
- クラスで一つのマスコットを選ぶ活動を通して、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会への参加意識を啓発するとともに、オリンピック・パラリンピックについての関心を一層高めることができるようにする。

時間	児童の活動	指導上の留意点・配慮事項	参照資料
導入 (3分)	<p>(1) オリンピック・パラリンピック及びマスコットについての学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これは何のマスコットか？ (クイズ形式での発問等) <p>(2) マスコットの募集の経過と審査について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスコット案は全部で何点応募があったのだろうか？ 	<p>(1) オリンピック・パラリンピックの理念およびマスコットの役割について学ぶことを伝える。</p> <p>(2) 多くのマスコット案の応募があり、示されたマスコット案についてクラスの意見をまとめて審査に関わることを理解できるようにする。</p>	マスコット参考資料
展開 (40分)	<p>【オリンピックの理念】 (7分)</p> <p>(3) オリンピック大会とは何かを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックとはどんな大会だろうか？ ・2020年大会は、日本では何回目のオリンピックとなるのだろうか？ <p>(4) オリンピックの価値とは何かを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックの価値とはどんなことだろうか？ <p>【パラリンピックの理念】 (7分)</p> <p>(5) パラリンピック大会とは何かを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピックとはどんな大会だろうか？ ・2020年大会は、日本では何回目の 	<p>(3) オリンピックは、「スポーツを通して心と体をきたえ、世界中の人と交流して世界の平和に貢献しよう」という理念 (オリンピズム) のもとに行われる世界最大のスポーツの祭典であることを理解できるようにする。日本では、1964年に東京大会が行われたほか、1972年に札幌、1998年に長野で冬季大会が開催され、2020年の東京大会は、夏冬合わせて四回目の大会であることに気付くことができるようにする。</p> <p>(4) オリンピックの価値には、卓越、友情、敬意/尊重の三つがあり、オリンピックを通して学ぶことができることを伝える。</p> <p>(5) パラリンピックは、国際パラリンピック委員会が主催する世界最高峰の障害者の国際競技大会であり、オリンピックと同様、夏と冬の大会があること、東京でのパラリンピック競技大会の開催は二度目であることを学ぶ。</p>	<p>【オリンピック】 スポーツ庁教材 p20、24</p> <p>【パラリンピック】 「I' mPOSSIBLE」から抜粋 テーマ1 パラリンピックの価値 授業1 「パラリン</p>

<p>パラリンピックとなるだろうか？</p> <p>(6) パラリンピックの価値について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピックの価値とはどんなことだろうか？ <p>【マスコット】 (4分)</p> <p>(7) 資料を見て、過去大会のマスコットについての理解を深めるとともに、東京大会で期待されるマスコットの役割に気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなマスコットがあるなあ。 ・見た目の可愛らしさも大切だが大会の理念が表れているかが重要だな。 <p>【マスコット候補案紹介】 (5分)</p> <p>(8) マスコットの動画を視聴する。</p> <p>※マスコットのアニメーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これが最終選考に残ったマスコットか。 ・動画を観たら特徴などをメモしておこう。 <p>【ディスカッション】 (15分)</p> <p>(9) 4～6人でグループになり、マスコットを選ぶ上でのポイントに沿って議論を進め、意見をまとめて発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私は○番目のマスコットを選びたい。理由は○○だから。 ・私たちのグループとしては、このマスコットを推薦します。理由は、○○だからです。 <p>【選定】 (2分)</p> <p>(10) 各グループの発表を受けて、クラスとしてマスコットを一つ選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループの発表を聞いて、クラスとして一つに絞るのだな。 ・すぐに多数決で決めるより、意見を伝え合えたからよかったな。 	<p>(6) パラリンピックの価値である、勇気、強い意志、インスピレーション、公平について学ぶことで、共生社会を目指すパラリンピックの意義について理解するよう留意する。</p> <p>(7) 最近の各大会にはマスコットがいて、選手や観客を歓迎してきたことを理解できるようにする。マスコットには、オリンピック・パラリンピックの理念とともに、その大会のビジョンや開催国の文化や特徴が含まれていることに気付くことができるようにする。</p> <p>(8) それぞれのマスコット案を視聴する観点として、①オリンピック・パラリンピックの理念や価値が反映されているか、②東京や日本らしさを感じるか、③個性的でデザインが優れているか、④多くの人に好まれるか、などを提示する。</p> <p>(9) グループごとに、①オリンピック・パラリンピックの理念や価値が反映されているか、②東京や日本らしさを感じるか、③個性的でデザインが優れているか、④多くの人に好まれるか、などを論点として、ディスカッションをする。その後、グループごとに発表し、それぞれの意見を共有し合う。</p> <p>(10) 最終的にクラスの意見を教師が調整し、まとめる。</p>	<p>ピックって何だろう？」</p> <p>【マスコット】 マスコット参考資料</p> <p>マスコット紹介 VTR ※投票サイトにアップ予定 ※審査基準</p>
<p>まとめ (2分)</p>	<p>【最終意見の確認】</p> <p>(11) クラスとしての最終意見を確認</p>	<p>(11) マスコットの選定に関わったことの感想を共</p> <p>なし</p>

	<p>し、投票への期待を膨らませるとともに、本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスコットの投票を通して、オリンピックやパラリンピックについてわかったことが増えたな。 ・2020年大会に関わっているという意識をもつことができたな。 	<p>有できるようにする。今後、全国の小学生がクラス単位で投票し、2月にマスコットが発表されること、マスコットを決めるという2020年大会をつくりあげるプロセスに自分たちが参加したことになること、これから2020年を迎えるまでに、オリンピック・パラリンピックについてさらに学ぶようにするとよいこと等を確認する。</p>	
--	---	---	--

パターン4 : 10分 x 5回 (短時間学習の場合)

目標

- オリンピック・パラリンピックの理念及び大会マスコットの役割について理解を深めることができるようにする。
- クラスで一つのマスコットを選ぶ活動を通して、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会への参加意識を啓発するとともに、オリンピック・パラリンピックについての関心を一層高めることができるようにする。

回	時間	児童の活動	指導上の留意点・配慮事項	参照資料
1	導入 (3分) 展開 (7分)	<p>(1) オリンピック・パラリンピック及びマスコットについての学習の見直しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これは何のマスコットか？(クイズ形式での発問等) <p>(2) マスコットの募集の経過と審査について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスコット案は全部で何点応募があったのだろうか？ <p>【オリンピックの理念】</p> <p>(3) オリンピック大会とは何かを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックとはどんな大会だろうか？ ・2020年大会は、日本では何回目のオリンピックとなるのだろうか？ <p>(4) オリンピックの価値とは何かを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックの価値とはどんなことだろうか？ <p>(5) 次回の学習への関心をもつ。</p>	<p>(1) オリンピック・パラリンピックの理念およびマスコットの役割について学ぶことを伝える。</p> <p>(2) 多くのマスコット案の応募があり、示されたマスコット案についてクラスの意見をまとめて審査に関わることを理解できるようにする。</p> <p>(3) オリンピックは、「スポーツを通して心と体をきたえ、世界中の人と交流して世界の平和に貢献しよう」という理念(オリンピズム)のもとに行われる世界最大のスポーツの祭典であることを理解できるようにする。日本では、1964年に東京大会が行われたほか、1972年に札幌、1998年に長野で冬季大会が開催され、2020年の東京大会は、夏冬合わせて四回目の大会であることに気付くことができるようにする。</p> <p>(4) オリンピックの価値には、卓越、友情、敬意/尊重の三つがあり、オリンピックを通して学ぶことができることを伝える。</p> <p>(5) 次回は、パラリンピックについて取り上げることを伝える。</p>	<p>マスコット参考資料</p> <p>【オリンピック】 スポーツ庁教材 p20、24</p>
2	導入 (3分)	<p>【前回の振り返り】</p> <p>(1) 2020年大会は、日本では何回目のオリンピックか？</p>	<p>(1) 1964年東京大会、1972年札幌、1998年長野の冬季大会が開催され、2020年東京大会は、四回目の大会であることを想起できるようにする。</p>	

	<p>展開 (7分)</p>	<p>(2) オリンピックの価値とはどんなことだったか？</p> <p>【パラリンピックの理念】</p> <p>(3) パラリンピック大会とは何かを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピックとはどんな大会だろうか？ ・2020年大会は、日本では何回目のパラリンピックとなるだろうか？ <p>(4) パラリンピックの価値について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピックの価値とはどんなことだろうか？ <p>(5) 次回の学習への関心をもつ。</p>	<p>(2) オリンピックの価値を想起できるようにする。</p> <p>(3) パラリンピックは、国際パラリンピック委員会が主催する世界最高峰の障害者の国際競技大会であり、オリンピックと同様、夏と冬の大会があること、東京でのパラリンピック競技大会の開催は二度目であることを学ぶ。</p> <p>(4) パラリンピックの価値である、勇気、強い意志、インスピレーション、公平について学ぶことで、共生社会を目指すパラリンピックの意義について理解するよう留意する。</p> <p>(5) 次回は、マスコットについて取り上げることを伝える。</p>	<p>【パラリンピック】</p> <p>「I'mPOSSIBLE」から抜粋</p> <p>テーマ1 パラリンピックの価値</p> <p>授業1 「パラリンピックって何だろう？」</p>
<p>3</p>	<p>導入 (3分)</p> <p>展開 (7分)</p>	<p>【前回の振り返り】</p> <p>(1) 2020年大会は、日本では何回目のパラリンピックとなるだろうか？</p> <p>(2) パラリンピックの価値とはどんなことだろうか？</p> <p>【マスコット】</p> <p>(3) 資料を見て、過去大会のマスコットについての理解を深めるとともに、東京大会で期待されるマスコットの役割に気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなマスコットがあるなあ。 ・見た目の可愛らしさも大切だが大会の理念が表れているかが重要な。 <p>【マスコット候補案紹介】</p> <p>(4) マスコットの動画を視聴する。</p> <p>※マスコットのアニメーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これが最終選考に残ったマスコットか。 ・動画を観たら特徴などをメモしておこう。 	<p>(1) 東京でのパラリンピック競技大会の開催は二度目であることを想起できるようにする。</p> <p>(2) パラリンピックの価値を想起できるようにする。</p> <p>(3) 最近の各大会にはマスコットがいて、選手や観客を歓迎してきたことを理解できるようにする。マスコットには、オリンピック・パラリンピックの理念とともに、その大会のビジョンや開催国の文化や特徴が含まれていることに気付くことができるようにする。</p> <p>(4) それぞれのマスコット案を視聴する観点として、①多くの人に好まれるか、②東京や日本らしさを感じるか、③個性的でデザインが優れているか、④オリンピック・パラリンピックの理念や価値が反映されているか、などを提示する。</p>	<p>【マスコット】</p> <p>マスコット参考資料</p> <p>マスコット紹介 VTR</p> <p>※投票サイトにアップ想定</p> <p>※審査基準</p>

		(5) 次回の学習への関心をもつ。	(5) 次回は、マスコットについての討論をすることを伝える。	
4	導入 (3分) 展開 (7分)	【前回の振り返り】 (1) 東京大会のマスコット動画をもつ一度見る。 【ディスカッション】 (2) 4～6人でグループになり、マスコットを選ぶ上でのポイントに沿って議論を進め、意見をまとめて発表する。 ・私は○番目のマスコットを選びたい。理由は○○だから。 ・私たちのグループとしては、このマスコットを推薦します。理由は、○○だからです。 (3) 次回の学習への関心をもつ。	(1) 東京大会のマスコット候補を想起できるようにする。 (2) グループごとに、①多くの人に好まれるか、②東京や日本らしさを感じるか、③個性的でデザインが優れているか、④オリンピック・パラリンピックの理念や価値が反映されているか、などを論点として、ディスカッションをする。その後、グループごとに発表し、それぞれの意見を共有し合う。 (3) 次回は、クラスとしてマスコットを選定することを伝える。	マスコット紹介 VTR ※投票サイトにアップ想定
5	導入 (4分) 展開 (6分)	【前回の振り返り】 (1) 前回の討論で出された意見を思い出し、整理する。 【選定】 (2) 各グループの発表を受けて、クラスとしてマスコットを一つ選定する。 ・各グループの発表を聞いて、クラスとして一つに絞るのだな。 ・すぐに多数決で決めるより、意見を伝え合えたからよかったな。 (3) 5回の学習を振り返る。	(1) 前回の討論で出された意見を想起し、選定の観点を整理できるようにする。 (2) 最終的にクラスの意見を教師が調整し、まとめる。 (3) 2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会への夢や期待をもてるようにする。	

<監 修>

国立大学法人筑波大学
スポーツ庁政策課